

第 82 回国民スポーツ大会飯山市準備委員会  
第2回 総務企画専門委員会  
第3回 競技式典専門委員会



**JAPAN  
GAMES**



日時 令和7年(2025年)4月 22 日(火)午後4時00分

場所 飯山市役所 4階会議室

行こう。それぞれの頂へ。



信州やまなみ国スポ・全障スポ

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会



長野県 PR キャラクター「アルクマ」  
©長野県アルクマ

第 82 回国民スポーツ大会飯山市準備委員会  
 総務企画専門委員会 委員名簿

令和 7 年 4 月 1 日現在  
 (順不同・敬省略)

委員長 (1名)

選出区分	所属・団体	役職	氏名
学校・教育関係	長野県飯山高等学校	校長	金井 繁昭

副委員長 (1名)

選出区分	所属・団体	役職	氏名
産業・経済関係	ながの農業協同組合みゆきブロック	支所長	吉越 祐一

委員 (17名)

選出区分	所属・団体	役職	氏名
スポーツ関係	特定非営利活動法人 飯山市スポーツ協会	事務局長	栗山 繁雄
産業・経済関係	飯山商工会議所	総務課長兼振興課長	高島 正樹
宿泊・観光・衛生関係	一般社団法人信州いいやま観光局	事務局次長	柴田 さほり
学校・教育関係	飯山市小学校長会	校長	小田切 浩一
学校・教育関係	飯山市中学校長会	校長	齊藤 正一
学校・教育関係	飯山市小中学校PTA連合会	会長	宮崎 輝
学校・教育関係	長野県下高井農林高等学校	教諭	青木 純平
保健・医療・福祉関係	社会福祉法人飯山市社会福祉協議会	事務局長	湯本 與志一
保健・医療・福祉関係	飯山市ボランティア連絡協議会	会長	吉田 正紀
社会・市民団体	一般社団法人みゆき野青年会議所	理事長	阿部 拓実
社会・市民団体	飯山市区長会協議会	岡山地区区長会長	井澤 清一
社会・市民団体	飯山市子ども会育成連絡協議会	会長	飛澤 聡
市関係	飯山市総務部企画財政課	主任	小出 ゆかり
市関係	飯山市総務部事業戦略課	DX 推進係長	篠原 秀和
市関係	飯山市経済部商工観光課	主任	岡田 瑞生
市関係	飯山市経済部農業政策課	主任	鈴木 望未
市関係	飯山市教育部子ども育成課	主事	唐木田 充己

委員長 1 名、副委員長 1 名、委員 17 名

合計 19 名

第 82 回国民スポーツ大会飯山市準備委員会  
競技式典専門委員会 委員名簿

令和 7 年 4 月 1 日現在  
(順不同・敬省略)

委員長 (1名)

選出区分	所属・団体	役職	氏名
スポーツ関係	特定非営利活動法人 飯山市スポーツ協会	理事	藤本 智教

副委員長 (1名)

選出区分	所属・団体	役職	氏名
学校・教育関係	長野県下高井農林高等学校	教諭	青木 純平

委員(12名)

選出区分	所属・団体	役職	氏名
競技団体	公益財団法人長野県スキー連盟	副会長	高橋 信夫
競技団体	飯山市スキークラブ	副会長	丸山 政浩
競技団体	長野県カヌー協会	理事長	武江 一
競技団体	いいやまカヌークラブスポーツ少年団	理事	庚 敏久
スポーツ関係	飯山市スポーツ少年団	副理事長	手塚 貴
宿泊・観光・衛生関係	戸狩温泉スキー場株式会社	専務取締役	木原 茂
宿泊・観光・衛生関係	株式会社 藤巻建設	取締役 企画部長	宮崎 伸
学校・教育関係	長野県飯山高等学校	校長	金井 繁昭
市関係	飯山市総務部総務課	庶務係長	萩原 直基
市関係	飯山市総務部企画財政課	課長補佐兼企画調整係長	小嶋 由香
市関係	飯山市総務部税務課	資産税係長	中沢 明斗
市関係	飯山市教育部スポーツ推進課	主任	佐藤 聖也

委員長 1 名、副委員長 1 名 委員 12 名

合計 14 名

第2回 総務企画専門委員会  
第3回 競技式典専門委員会

【 次 第 】

1 開会

2 あいさつ

3 確認事項

- 確認事項1 第 82 回国民スポーツ大会飯山市開催基本方針 P 2
- 確認事項2 第 82 回国民スポーツ大会飯山市開催推進総合計画 P 3
- 確認事項3 第 82 回国民スポーツ大会飯山市準備委員会専門委員会規程 P 7
- 確認事項4 第 82 回国民スポーツ大会飯山市広報基本計画(案)について P 9
- 確認事項5 第 82 回国民スポーツ大会飯山市市民運動基本計画(案)について P11
- 確認事項6 第 82 回国民スポーツ大会飯山市競技運営基本計画(案)について P13
- 確認事項7 第 82 回国民スポーツ大会飯山市施設整備基本計画(案)について P14

4 報告事項

- 報告事項1 競技式典専門委員会ジャンプ台整備検討部会の提案について P15

5 参考資料

- 参考資料1 第 82 回国民スポーツ大会の概要について P21
- 参考資料2 飯山市開催予定競技及び開催予定施設について P24
- 参考資料3 飯山市準備委員会組織図について P25

6 その他

7 閉会

## 第 82 回国民スポーツ大会飯山市開催基本方針

### 1 基本方針

第 82 回国民スポーツ大会は、本市が目指す、「飯山郷創～世界にひらく里山の未来～」の実現に向けて、すべての市民がスポーツの楽しさや感動を分かち合い、人と人との絆を育むとともに、本市の多彩な魅力を発信するなど、市民の総力を結集して飯山市ならではの大会として開催します。

大会の開催に当たっては、創意工夫により簡素・効率化を図るとともに、次世代を担う子供たちに継承できるものとなるよう、大会終了後も見据えた取組を推進します。

また、この大会を契機として、市民のスポーツへの関心を高め、スポーツ活動の普及、促進はもとより、体力の向上や健康の維持・増進を図るとともに、交流人口の拡大等によるスポーツを通じた地域の活性化につながるよう努めます。

### 2 実施目標

#### (1)市民参加、協働による大会

市民が総力をあげて、大会に向けた準備や大会運営等への主体的な参画を図るとともに大会を盛り上げていき、記憶に残るような喜びと感動を共有できる大会を目指します。

#### (2)スポーツで飯山市を元気にする大会

誰もがスポーツに親しめるとともに健康づくりや交流の機会を提供し、観光資源とスポーツ資源を融合させた地域活性化等にも取り組み、元気な飯山市を推進する大会を目指します。

#### (3)飯山市の魅力を発信する大会

全国から訪れる数多くの方々を温かいおもてなしの心で迎え、交流の輪を広げるとともに、豊かな自然環境、美しい景観など数々の飯山市が誇れる魅力を全国に向けて発信する大会を目指します。

#### (4)スポーツの振興を支える好循環を創出する大会

飯山市での地元選手が育ち、その選手が指導者となって次世代の選手を育成するなど、将来にわたり飯山市のスポーツ振興を支える好循環の形成に努めるとともに、子どもたちが夢や希望を未来へとつなぐことができる大会を目指します。

## 第 82 回国民スポーツ大会飯山市開催推進総合計画

第 82 回国民スポーツ大会(信州やまなみ国民スポーツ大会)の成功に向け、市民総参加により、本市を訪れる全ての人々をおもてなしの心で温かく迎え、地域資源を活かした飯山市の魅力を発信する大会とするため、飯山市開催基本方針に基づき、開催推進総合計画を定めるものとする。

### 1 基本方針

#### (1)総務企画

県、競技団体、関係機関及び関係団体(以下「県等」という。)と緊密に連携し、円滑な大会運営を行うため、総合的な計画の立案と施策の推進を図る。

#### (2)財務

県等と連携し、創意工夫により簡素・効率化を図り、適切な財務の運営を図る。

#### (3)広報

大会に対する市民の関心や参加意欲を高めるため、効果的な広報活動を積極的に展開するとともに、自然や歴史・文化、食など本市の多彩な魅力を全国に発信する。

#### (4)市民運動

市民一人ひとりが大会の意義を理解し、積極的に参加する機運の醸成を図るとともに、市民総参加のもと、一丸となって大会を盛り上げていくことにより、市民協働のまちづくりの推進につなげる。

#### (5)観光・おもてなし

選手や監督をはじめ、本市を訪れる全ての方々を温かくお迎えするとともに、本市の多彩な魅力に触れていただくとともに、心のこもったおもてなしを提供する。

#### (6)競技

県等と緊密に連携し、競技会の円滑な運営を図るとともに、競技運営に必要な用具等については、可能な限り現有のものを活用、又は借用するなど効率的に整備する。

#### (7)施設

国民スポーツ大会開催基準要項に規定されている施設基準を尊重し、既存施設の有効

活用に努めながら、必要な施設整備を図るとともに、大会終了後の施設利用も視野に入れた整備に努める。

#### (8)式典

表彰式等は、選手の負担にならないよう、簡素な装飾や演出に努めることを基本としつつ、創意工夫をこらした温かみのある式典とする。

#### (9)宿泊

選手・監督をはじめ、大会関係者等の宿泊については、宿泊施設その他の関係機関と連携し、安全で快適な宿舎の確保を図り、受け入れ態勢に万全を期する。

#### (10)医事・衛生

選手・監督をはじめ、大会にかかわるすべての方々の健康を確保するとともに、大会を快適な環境のもとで開催するため、関係機関・団体等と緊密に連携し、食品衛生及び環境衛生に配慮するとともに、防疫対策及び医療救護体制の確立を図る。

#### (11)輸送・交通

本市の交通事情を勘案しながら、交通事業者及びその他関係機関との連携により、安全かつ効率的で確実な輸送手段の確保に努めるとともに、公共交通機関等の利用を促進するなど、交通混雑の緩和や環境に配慮した輸送・交通体制の確立を図る。

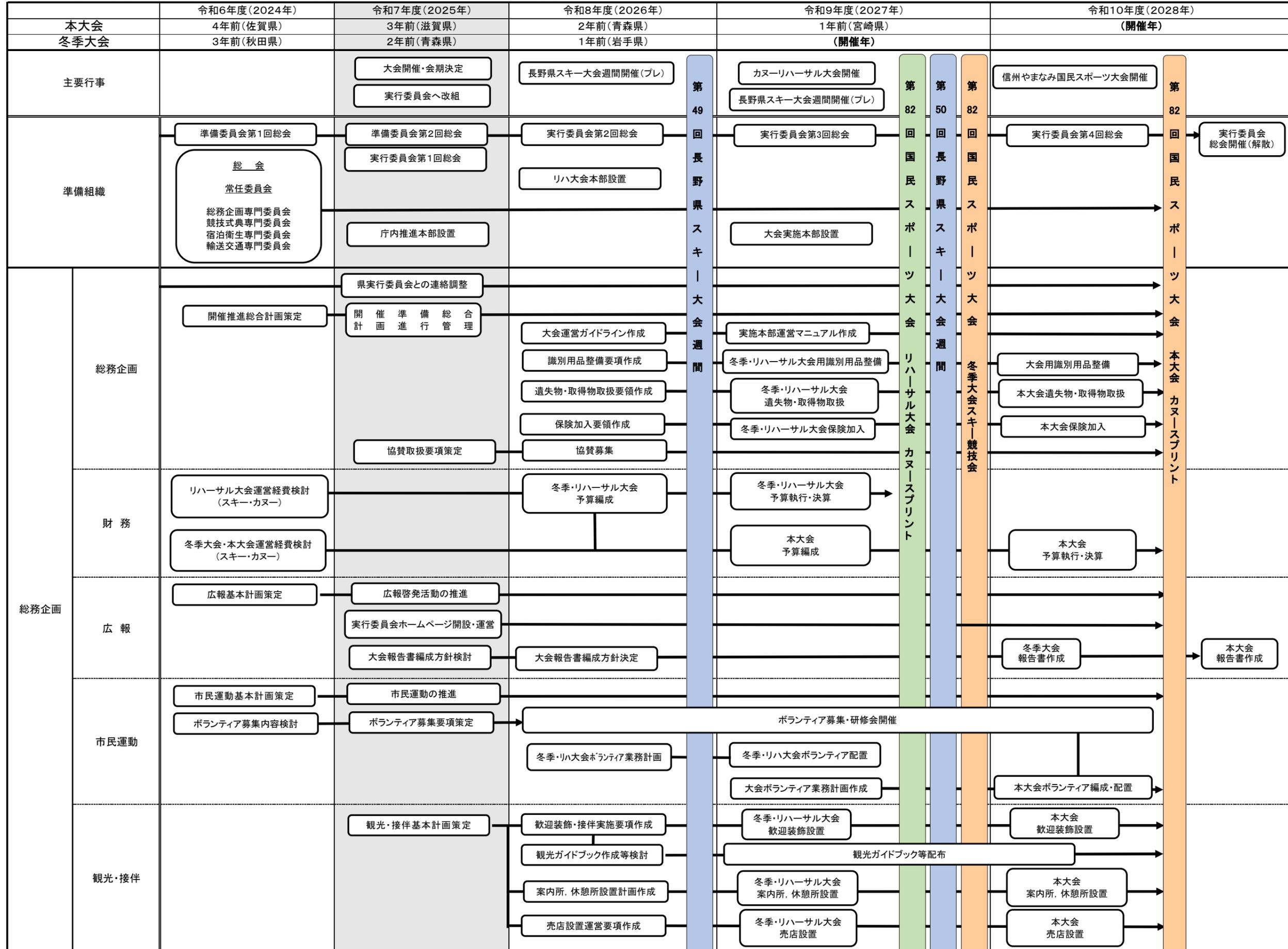
#### (12)警備・消防

競技会場及びその他の大会関係施設における治安の確保や災害の防止、非常時における緊急対応に万全を期するため、警察・消防その他関係機関等と緊密に連携し、警備・消防体制の確立を図る。

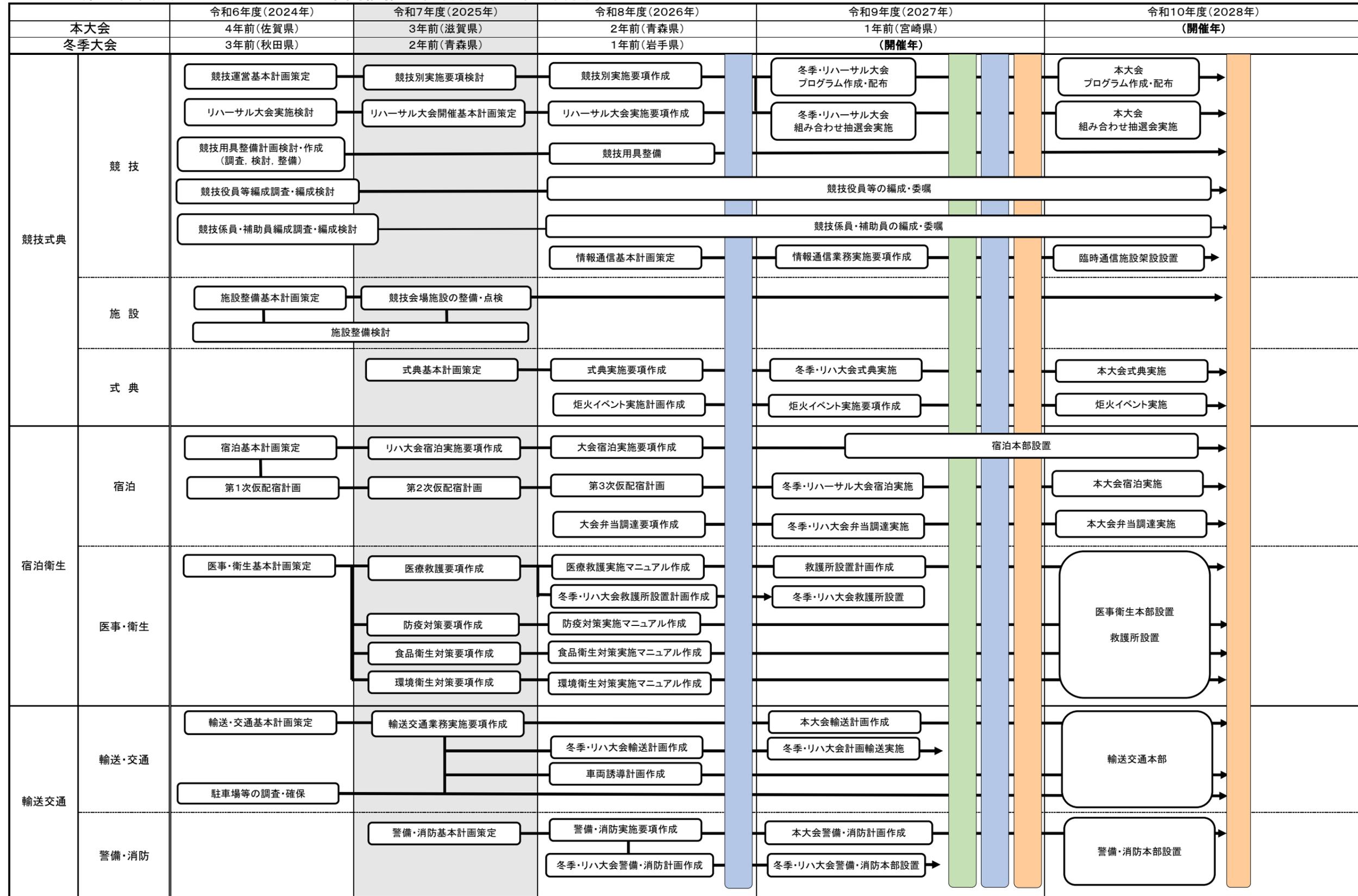
## 2 年次計画

第82回国民スポーツ大会飯山市開催推進総合計画の年次計画は別表のとおりとする。また、年次計画は進行管理を行うとともに、適宜見直しを行う。

第82回国民スポーツ大会飯山市開催推進総合計画 年次計画



第82回国民スポーツ大会飯山市開催推進総合計画 年次計画



第82回国民スポーツ大会飯山市準備委員会専門委員会規程

(趣旨)

第1条 この規程は、第82回国民スポーツ大会飯山市準備委員会会則(令和5年11月30日施行)第13条第3項の規定により、第82回国民スポーツ大会飯山市準備委員会専門委員会(以下「専門委員会」という。)の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(名称等)

第2条 専門委員会の名称及び第82回国民スポーツ大会飯山市準備委員会常任委員会からの付託及び委任事項は、別表のとおりとする。

(役員)

第3条 専門委員会に次の役員を置く。

- (1) 委員長 1名
- (2) 副委員長 1名

(役員を選任等)

第4条 委員長及び副委員長は、専門委員のうちから第82回国民スポーツ大会飯山市準備委員会会長(以下「会長」という。)が委嘱する。

2 役員及び委員は、無報酬とする。

(役員職務)

第5条 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 専門委員会は、必要に応じて委員長が招集し、委員長が議長となる。

2 専門委員会は、専門委員の過半数の出席がなければ開催し、議決することはできない。ただし、専門委員会に出席することができない専門委員は、あらかじめ通知された事項について、代理に権限を委任し、又は書面で議決に加わることができる。この場合において、当該専門委員は、出席したものとみなす。

3 専門委員会の議事は、出席した専門委員(代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わった者を含む。)の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 委員長は、必要に応じて専門委員以外の者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

(専門部会)

第7条 専門委員会は、運営上必要があるときは、専門委員会に専門部会を設置し、専門的事項について調査研究等を行わせ、その結果を報告させることができる。

2 専門部会の部会委員は、会長が委嘱する。

3 第3条から第6条までの規定は、専門部会について準用する。この場合において、これらの条文中、「専門委員会」とあるのは「専門部会」と、「委員長」とあるのは「部会長」と、「副委員長」とあるのは「副部会長」と、「専門委員」とあるのは「部会委員」と読み替えるものとする。

4 部会委員の任期は、専門委員の任期の例による。

(委任)

第8条 この規程に定めるもののほか、専門委員会及び専門部会の運営に必要な事項は、それぞれ委員長及び部会長が別に定める。

附 則

この規程は、令和6年 4月25日から施行する。

(別表)(第2条関係)

名 称	付託事項	委任事項
総務企画 専門委員会	1 総務企画に関すること。 2 財務に関すること。 3 広報に関すること。 4 市民運動に関すること。 5 観光・歓迎及びおもてなしに関すること。 6 他の専門委員会に属さない事項に関すること。	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること。
競技式典 専門委員会	1 競技に関すること。 2 式典に関すること。 3 施設に関すること。 4 その他競技式典に関すること	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること
宿泊衛生 専門委員会	1 宿泊に関すること。 2 医事及び衛生に関すること。 3 その他宿泊衛生に関すること	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること
輸送交通 専門委員会	1 輸送及び交通に関すること。 2 警備及び消防に関すること。 3 その他輸送交通に関すること	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること

第82回国民スポーツ大会飯山市広報基本計画(案)

1 目的

第82回国民スポーツ大会「信州やまなみ国スポ」に対する市民の関心や参加意欲を高めるため、「第82回国民スポーツ大会飯山市開催推進総合計画」に基づき、多様な媒体を活用し計画的かつ効果的な広報活動を展開するとともに、自然や歴史・文化、食など本市の多彩な魅力を全国に発信する。

2 内容

(1)愛称、スローガン等の活用による広報

大会を象徴する愛称・スローガン等の活用及び普及により市民への周知を図る。

ア 愛称・スローガン等の活用及び普及

イ マスコットキャラクターの活用及び普及

(2)印刷物等による広報

各種印刷物や広報グッズを作成し、大会開催を広く周知する。

ア ポスター、パンフレット、PR広報紙等の作成

イ 市広報紙や関係機関等の刊行物への掲載

ウ 広報啓発グッズの作成

(3)メディアによる広報

多様なメディアを活用し、迅速かつ効果的な情報提供を行う。

ア ホームページやSNSなどインターネットによる情報発信

イ 新聞、テレビ、ラジオ等の活用

(4)イベント等による広報

啓発イベントを開催するとともに、関係機関、関係団体が開催するイベント等と連携し、効果的な情報発信を行う。

ア 啓発イベントの開催

イ 市、関係機関、関係団体が開催するイベント等との連携

ウ 市のプロモーション活動との連携

(5)工作物等による広報

各種工作物等を設置し、大会の開催を周知するとともに、選手・監督や来訪者を歓迎する。

- ア 横断幕、懸垂幕等の設置
- イ 案内板、カウントダウンボードの設置

(6)大会報告書等による広報

準備経過、開催状況、競技記録等の記録及び保存のため、大会報告書等を作成する。

- ア 大会報告書の作成
- イ 大会記録映像、写真集等の制作

第82回国民スポーツ大会飯山市市民運動基本計画(案)

1 目的

第82回国民スポーツ大会「信州やまなみ国スポ」の成功に向け、「第82回国民スポーツ大会飯山市開催推進総合計画」に基づき、市民一人ひとりが信州やまなみ国スポ開催の意義を理解するとともに、それぞれの立場で積極的に参加し、大会を盛り上げていくことにより、市民協働のまちづくりの推進につなげる。

2 内容

(1)市民一人ひとりの力で盛り上げる大会

市民一人ひとりがそれぞれの立場で大会に積極的に参加し、喜びと感動を共有する大会とする。

ア 大会運営のサポートやボランティア活動への参加

イ 競技会場での観戦や応援

ウ 信州やまなみ国スポイベントへの参加

(2)心のこもったおもてなしで来訪者を迎える大会

大会参加者や一般観覧者を心のこもったおもてなしで迎え、ふれあいと温もりに満ちた大会とする。

ア 明るく元気なあいさつと親切な対応

イ 花いっぱい運動の実施

ウ 手作りのぼり旗等の作製

エ 郷土料理等の振る舞い

(3)スポーツ・レクリエーションに親しみ、交流を進める大会

市民が大会を契機に幅広く生涯にわたってスポーツ・レクリエーションに親しみ、交流を進める大会とする。

ア デモンストレーションスポーツへの参加

イ 各種スポーツイベントやレクリエーション等への参加

(4)本市の多彩な魅力を全国に発信する大会

市民が本市の多彩で豊かな自然や個性あふれる歴史・文化、豊かな食などの魅力を認識し、全国から訪れる方々に様々な機会を通じて発信する。

- ア 本市の魅力発信
- イ 本市の特産品や郷土料理の紹介、提供
- ウ 観光ボランティア活動への参加

(5)環境に配慮したクリーンで快適な大会

環境美化活動等を通じて、クリーンで快適な大会とする。

- ア 競技会場周辺及び市内全域の清掃美化活動の実施
- イ 各競技会場におけるごみの分別の徹底やリサイクルの推進

第82回国民スポーツ大会飯山市競技運営基本計画(案)

1 目的

第82回国民スポーツ大会「信州やまなみ国スポ」において飯山市で開催される競技会については、参加する選手がその能力を十分発揮できるよう、県、競技団体、関係機関及び関係団体等と緊密に連携し、円滑な運営を図る。

2 内容

(1) 競技会の運営

県、競技団体、関係機関及び関係団体等と緊密に連携を図り、多岐にわたる業務を円滑に運営できるよう、市民参加を含む幅広い体制づくりを行う。

(2) 競技役員等の編成

県、競技団体等と十分協議のうえ、適正な配置を行う。

(3) 競技用具の整備

現有する用具をできる限り活用しながら、競技運営に支障のないよう、県、競技団体及び施設管理者等と十分協議のうえ、計画的かつ効率的に行う。

(4) 競技記録

県、競技団体及び関係機関等と連携を図りながら、正確かつ迅速に処理できる体制づくりを行う。

(5) リハーサル大会

競技会運営能力の向上を図るとともに、「信州やまなみ国スポ」に対する市民の機運醸成を図るため、県、競技団体及び関係機関等と協力して開催する。

(6) デジタル技術の活用

大会参加者等の利便性や満足度を高めるため、競技会の運営や競技記録業務における情報について、デジタル技術を活用して通信の効率化やリアルタイムでの発信に努める。

第82回国民スポーツ大会飯山市施設整備基本計画(案)

1 目的

第82回国民スポーツ大会「信州やまなみ国スポ」において飯山市で開催される競技会の施設整備については、国民スポーツ大会開催基準要項に規定されている施設基準を尊重し、既存市有施設の有効活用に努めるとともに、国スポ開催後の市民等の施設利用も視野に入れた整備を行う。

2 内容

(1) 競技施設の整備

競技運営に支障のないよう、県、競技団体及び施設管理者等と十分協議のうえ、できる限り既存施設を有効活用し、仮設等での対応を含め、最小限の整備にとどめる。

(2) 練習会場の整備

県、競技団体及び施設管理者等と十分協議のうえ、できる限り既存施設を活用する。

(3) 臨時仮設物の整備

競技施設、観客席、案内所等の臨時仮設物については、県、競技団体及び施設管理者等と十分協議のうえ、整備する。

第 82 回国民スポーツ大会冬季大会に向けた  
市営飯山ジャンプ台の整備について

(提 案)

令和7年（2025年）2月19日

第 82 回国民スポーツ大会飯山市準備委員会  
競技式典専門委員会 ジャンプ台整備検討部会

## 目 次

### 1 提案にあたって

### 2 第 82 回国民スポーツ大会に向けた

#### 市営飯山ジャンプ台の整備について

#### (1) 提案の内容

#### (2) 具体的な整備提案

### 3 参考資料

#### (1) ジャンプ台整備検討部会 検討結果

#### (2) ジャンプ台整備検討部会 委員名簿

## 1 提案にあたって

令和10(2028)年2月に飯山市で開催が予定されている「第82回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会」は、本市において2001年(平成13年)ながの飯山国体以来、27年ぶり2回目の国内最大級の総合スポーツ大会となります。

当大会の開催は、飯山市の魅力为全国へ発信することによる観光や経済活動への波及効果も期待できる大変意義深いものと期待をしているところです。

長野県スキー発祥の地である飯山市は、「大阪市とのスポーツ交流スキー姉妹都市宣言」を始め、観光業、商工業など多岐に渡りスキーとのかかわりを持ち、共に歩んで来ています。なかでも、来年誕生100年を迎える市営飯山シャンツェは、山田大起選手や竹内 択 選手など多くのオリンピック選手を輩出した歴史ある施設です。

今回、第82回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会に向けた市営飯山シャンツェの整備について検討するため、第82回国民スポーツ大会飯山市準備委員会 競技式典専門委員会にジャンプ台整備検討部会を組織し整備計画について協議を重ねた結果を提案いたします。

この提案の趣旨が十分活かされた市営飯山シャンツェの整備が行われ、国民スポーツ大会を契機とした将来の利活用施策が推進されることを強く期待します。

令和7年(2025年)2月19日

第82回国民スポーツ大会飯山市準備委員会  
競技式典専門委員会 ジャンプ台整備検討部会  
部会長 藤本 智教

## 2 市営飯山シャンツェの整備提案について

### (1) 提案の内容

次のとおり提案します。

・第 82 回国民スポーツ大会「信州やまなみ国スポ」冬季大会スキー競技会において、ジャンプ競技会場となる市営飯山シャンツェの整備について、

- 1 選手の安全対策が図れること
- 2 円滑な競技運営ができること
- 3 公平な競技運営の確保が図れること
- 4 整備作業の省力化が図れること

以上を考慮し、大会が円滑に開催できるよう整備を進めること。

・第 82 回国民スポーツ大会「信州やまなみ国スポ」冬季大会スキー競技会に向けて、地元選手の育成や強化及び飯山高校の練習環境の充実を図るため、できるだけ早期に整備着手すること。

・市営飯山シャンツェをより一層利活用していくため、合宿誘致やイベント開催など更なる利用促進や、眺望を利用した展望スペースなど観光面の活用ができるように、将来に向けた計画的な整備を進めること

### (2) 具体的な整備提案

別紙「市営飯山シャンツェ整備提案」のとおり

# 市営飯山シャンツェ整備提案

別紙

## 現施設の課題

- ・設備の老朽化、競技ルール上の課題など選手の安全対策に対する整備が必要である。
- ・地球温暖化の影響により、降雪量が不安定なため、円滑な競技開催に向け対策が必要である。
- ・東向きで日光の影響を受けやすいなど、冬季時の台整備及び維持が難しく、公平な競技運営の確保が課題である。
- ・冬季の台整備には労力がかかり過ぎるため、整備作業の省力化が求められる。

### 【将来像】

施設名	整備方法	概算整備費
アプローチ（インラン）	アイストラック	3億5700万円
ランディングバーン及びアウトラン	サマー化人工芝	4億6000万円
アウトランの延長		5300万円
転倒防護板	アプローチランディングバーン	9300万円
スロープカー改修工事（本体、レール延長）	既存施設の全面改修	1億2500万円
	延伸	1億7700万円
リザルトシステム等（リザルト・ビデオ判定・風向計他）	更新	1億1800万円
ナイター照明設備	ノーマルヒル用	7900万円
観客スタンド	新設	7500万円
ジャッジハウス屋上テラス	改修	4500万円
ミニシャンツェ	新設	1500万円
展望スペース	ノーマルヒル	500万円
計		16億0200万円

### 【整備提案】

施設名	整備方法	概算整備費
アプローチ（インラン）	アイストラック	3億5700万円
ランディングバーン及びアウトラン	サマー化人工芝	4億6000万円
アウトランの延長		5300万円
転倒防護板	アプローチランディングバーン	9300万円
既存スロープカー改修工事	既存施設の全面改修	1億2500万円
リザルトシステム等（リザルト・ビデオ判定・風向計他）	更新	1億1800万円
ナイター照明設備	ノーマルヒル用	7900万円
計		12億8500万円

### 【メリット】

- ・アプローチのアイストラック化により、寡雪時でも対応が容易で国民スポーツ大会を円滑に実施することができる。
- ・国民スポーツ大会後の夏季・冬季共に大会や合宿の誘致等により活用の幅が広がる。
- ・ジャンプ台の利用者が増えることは、宿泊者増や飯山市の知名度アップに繋がり地域活性化が図れる。
- ・ジャンプ台整備が容易となるため、役員の大幅な省力化が図れる。
- ・地元選手の育成強化、飯山高校の練習環境の充実が図れる。

## 将来に向けた市営飯山シャンツェの活用

国スポ後の活用		利用頻度	大会協力	整備協力	その他考えられる活用例
夏季 5～11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジャンプ体験会</li> <li>・夏季合宿の受入れ、誘致</li> <li>・オリンピック指導による小中高合同合宿</li> <li>・各種サマージャンプ大会</li> <li>・国際規模のジャンプorコンバインド大会</li> </ul>	※ 4団体計 延べ3,150人 月平均450人 (R5利用者延べ1,913人)	可	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内の国際大会開催時に、トレーニング台として活用が可能。</li> <li>・企業やスポーツ団体とのイベントを開催。</li> <li>・施設東側（西回り線側）斜面等を活用して、協賛企業広告の掲示。</li> <li>・市を代表する、観光施設として活用。</li> <li>・3種類のサマージャンプ台により、小学生～一般まで利用でき、選手強化の拠点となり、近隣市町村の他、県内、県外からの利用が見込める。</li> </ul>
冬季 1～2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県スキー大会週間の開催</li> <li>・他県と合同による大会</li> </ul>	※ 4団体計 延べ338人 月平均169人	可	可	

※長野県スキー連盟、飯山市スキークラブ、飯山高校スキー部、飯山市ジャンプスポーツ少年団

### 3 参考資料

#### (1) ジャンプ台整備検討部会 検討経過

	開催日	議 題
第1回	令和6年(2024年) 10月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市営飯山ジャンツエの現状</li> <li>・主な国内外のジャンプ台</li> <li>・基本設計実施業者からの整備提案</li> <li>・検討部会の進め方</li> </ul>
第2回	令和6年(2024年) 11月12日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・整備検討に伴う参考資料</li> <li>・整備方法の種類</li> <li>・将来に向けた構想(素案)及び国スポに向けた整備計画(素案)</li> </ul>
第3回	令和6年(2024年) 11月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内ジャンプ台の整備状況</li> <li>・ジャンプ競技ルールの確認</li> <li>・将来に向けた構想(草案)及び国スポに向けた整備計画(草案)</li> </ul>
第4回	令和6年(2024年) 12月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・整備提案の確認</li> </ul>

#### (2) ジャンプ台整備検討部会 委員名簿

職 名	氏 名	役 職
部会長	藤 本 智 教	(特非)飯山市スポーツ協会 理事
副部会長	久 保 田 真 一 郎	長野県飯山高等学校 スキー部顧問
委 員	高 橋 信 夫	(公財)長野県スキー連盟 副会長
委 員	岸 田 博 章	飯山市スキークラブ 会長
委 員	小 泉 敦	飯山市スキークラブ ジャンプ部
委 員	鷲 森 秀 樹	飯山市ジャンプスポーツ少年団 コーチ
委 員	栃 本 翔 平	(一社)Take Sun「地域おこし協力隊」マネージャー
委 員	渡 辺 信 太 郎	飯山市総務部企画財政課財政係長
委 員	宮 沢 千 早	飯山市建設水道部道路河川課監理係長
委 員	小 林 真	飯山市建設水道部上下水道課水道係長

(順不同 敬称略)

## 第 82 回国民スポーツ大会の概要について

## 1 国民スポーツ大会の概要

- (1)国民スポーツ大会(現在の国民体育大会)は、昭和21年に第1回大会が京都府で開催され、以降、都道府県持ち回りでの開催となり、広く国民の間にスポーツが普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的として、毎年開催される国内最大のスポーツの祭典です。
- (2)現在の国民体育大会は、令和6年に開催される第78回佐賀大会から、国民スポーツ大会に名称変更され、略称は国スポ(こくすぽ)となります。

## 2 主催者

国民スポーツ大会の主催者は、公益財団法人日本スポーツ協会、文部科学省、開催地都道府県(長野県)となります。また、各競技会については、日本スポーツ協会加盟競技団体、会場地市町村(飯山市)を含めたものとなります。

## 3 大会の開催時期

- (1)国民スポーツ大会「冬季大会」
- ①開催時期：令和10年(2028年)1月中旬～2月中旬
  - ②開催期間：5日間以内
- (2)国民スポーツ大会「本大会」
- ①開催時期：令和10年(2028年)9月中旬～10月中旬
  - ②開催期間：11日間以内

## 4 大会名称、愛称、スローガン、マスコットキャラクター

- (1)大会名称  
『第82回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会』
- (2)愛称  
『信州やまなみ国スポ・全障スポ』
- (3)スローガン  
『行こう。それぞれの頂へ』
- (4)マスコットキャラクター  
『アルクマ』

## 5 長野県の実施予定競技

- (1)本大会(37競技)

陸上競技	水泳	サッカー	テニス	ローイング
ホッケー	ボクシング	バレーボール	体操	バスケットボール
レスリング	セーリング	ウェイトリフティング	ハンドボール	自転車競技
ソフトテニス	卓球	軟式野球	相撲	フェンシング
柔道	ソフトボール	バドミントン	弓道	ライフル射撃
剣道	ラグビーフットボール	スポーツクライミング	カヌー	アーチェリー
空手道	銃剣道	クレール射撃	なぎなた	ボウリング
ゴルフ	トライアスロン			

(2)冬季大会(3 競技)

スキー	スケート	アイスホッケー
-----	------	---------

(3)公開競技(8 競技)

綱引	ゲートボール	武術太極拳	パワーリフティング	バウンドテニス
エアロビック	スポーツチャンバラ	ダンススポーツ		

(4)特別競技(1 競技)

高等学校野球(硬式・軟式)
---------------

(5)デモンストレーションスポーツ

国民スポーツ大会では、正式・公開競技・特別とは異なり、生涯スポーツの一環として、年齢や性別、障がいの有無を問わず、気軽に多くの県民が参加できるスポーツイベントである「デモンストレーションスポーツ(通称:デモスポ)」が実施されています。よく知られている競技から珍しい競技まで、開催地である都道府県が独自に実施できるものであり、地方スポーツの推進、国民の健康増進・体力の向上等を始め、国民のスポーツの推進を図るため、県内居住者を対象として実施することができる競技

6 参加人数

	R5 年度かごしま国体実績 カヌースプリント競技(延べ人数)	R5 年度いわて八幡平白銀国体実績 スキー競技(参加者数)
選手・監督	1,254人	1,377人
大会関係者	1,425人	355人
観覧者	6,815人	3,266人
合計	9,494人	4,998人

# 信州やまなみ国スポ・全障スポ 競技会場地市町村



長野県キャラクター「アルクマ」  
©長野県アルクマ

- ◆国スポ 正式競技 (本大会) : 37競技/28市町村・県外1市町村
- 国スポ 正式競技 (冬季大会) : 3競技/5市町村
- ▲国スポ 公開競技 : 8競技/7市町村
- ▼国スポ デモンストレーションスポーツ : 6競技/6市町村
- 国スポ 特別競技 : 1競技/2市町村
- ◇全障スポ 正式競技 : 個人7競技・団体7競技/9市町村

- 長野市**
  - ◆水泳 (競泳、飛込、水球、AS)
  - ◆サッカー
  - ◆体操 (競技)
  - ◆バスケットボール
  - ◆ライフル射撃 (CP)
  - ◆ボウリング
  - スケート (スピード、フィギュア)
  - 高等学校野球 (硬式)
  - ◇水泳
  - ◇ボウリング
  - ◇バスケットボール
  - ◇車いすバスケットボール
- 安曇野市**
  - ◆バレーボール (6人制)
  - ◆ウェイトリフティング
  - ▲ダンススポーツ
  - ◇バレーボール (身体)
- 松本市**
  - 【総合開・閉会式】
  - ◆陸上競技
  - ◆サッカー
  - ◆テニス
  - ◆バレーボール (6人制)
  - ◆自転車 (トラック)
  - ◆軟式野球
  - ◆なぎなた
  - ▲ゲートボール
  - ▲エアロビク
  - ◇陸上競技
  - ◇バレーボール (知的)
  - ◇サッカー
- 塩尻市**
  - ◆バドミントン
  - ◆銃剣道
  - ▼スポーツウェルネス吹矢
- 辰野町**
  - ◆クレ射撃
- 木曾町**
  - ◆相撲
- 箕輪町**
  - ◆フェンシング
  - ▼スマートフェンシング
- 駒ヶ根市**
  - ◆ホッケー
- 飯島町**
  - ◆ホッケー
- 松川町**
  - ▼森林セラピー
- 阿智村**
  - ▼チャレンジフェスティバル

- 信濃町** ◆水泳 (OWS)
- 中野市** ◆剣道
- 飯山市** ◆カヌー (スプリント) ●スキー
- 山ノ内町** ▲スポーツチャンバラ
- 須坂市** ◆体操 (トランポリン)
- 千曲市** ◆体操 (新体操) ◆ハンドボール ◇ボッチャ
- 上田市** ◆ハンドボール ◆ソフトテニス ◆軟式野球 ◆ラグビーフットボール
- 東御市** ◆ボクシング ◆ハンドボール
- 軽井沢町** ◆ゴルフ ●アイスホッケー ▲バウンドテニス
- 小諸市** ◆レスリング
- 佐久市** ◆軟式野球 ◆柔道 ◆アーチェリー ◆空手道 ▲武術太極拳 ▼少林寺拳法 ◇アーチェリー
- 南牧村** ●スケート (ショートトラック)
- 茅野市** ◆軟式野球 ◇フライングディスク
- 下諏訪町** ◆ローイング ◆トライアスロン
- 岡谷市** ◆卓球 ◆トライアスロン ●アイスホッケー ▲綱引 ◇卓球
- 県外開催 福井県福井市** ◆ライフル射撃 (CP以外)
- 飯田市** ◆弓道 ■高等学校野球 (軟式)
- 高森町** ◆バレーボール (ビーチバレーボール) ◆カヌー (ローーム、ワイルドウォーター)
- 富士見町** ◆自転車 (ロード)
- 諏訪市** ◆セーリング ◆軟式野球 ◆トライアスロン
- 伊那市** ◆ソフトボール ◇ソフトボール ◇グランドソフトボール ◇フットソフトボール

飯山市開催予定競技及び開催予定施設について

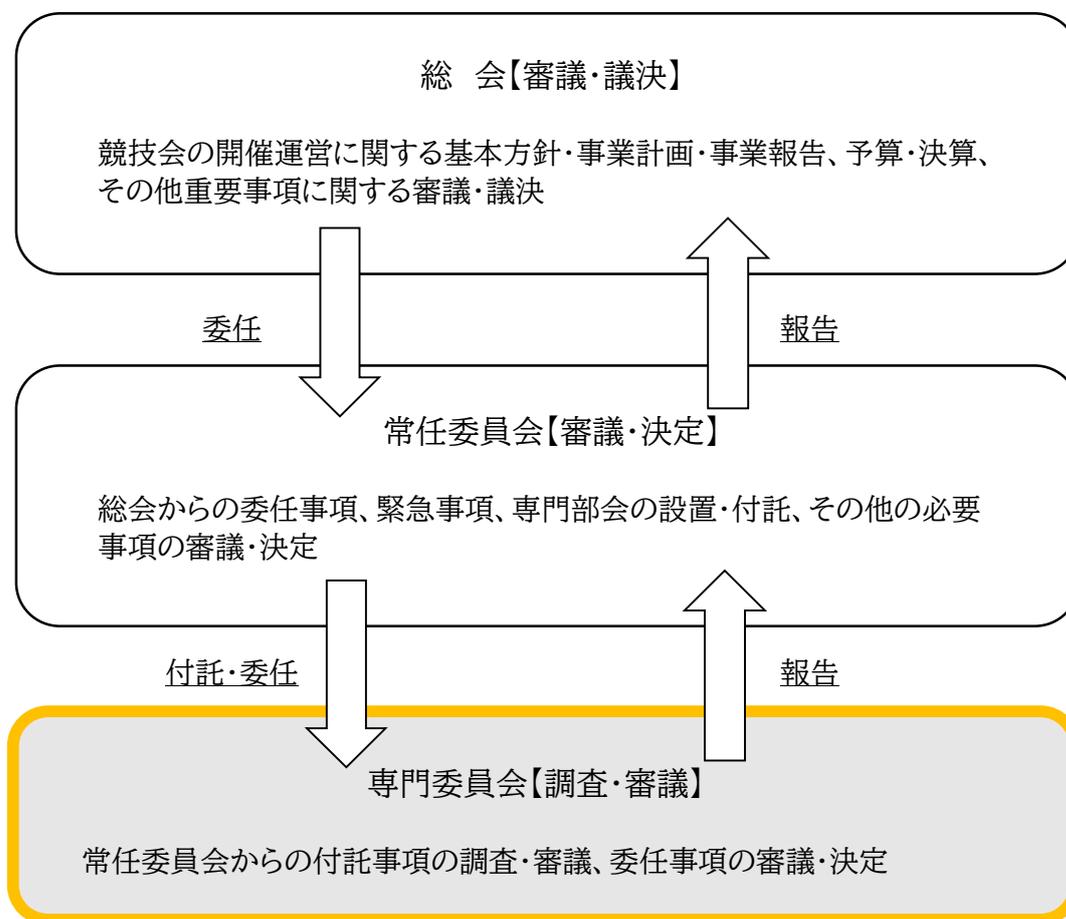
冬季大会

競技:種目名		種別	開催施設
スキー	ジャイアントスラローム 	全種別	戸狩温泉スキー場
	スペシャルジャンプ 	成年男子 少年男子	市営飯山シャンツェ
	コンバインド	成年男子 少年男子	市営飯山シャンツェ 長峰クロスカントリースキーコース
	クロスカントリー 	全種別	長峰クロスカントリースキーコース

本大会

競技:種目名		種別	開催施設
カヌー	スプリント 	全種別	北竜湖特設カヌースプリント会場

第82回国民スポーツ大会  
飯山市準備委員会組織図



専門委員会の委員は、常任委員、委員の各団体からの事務責任者をもって構成する。

《専門委員会》(案) ※準備の進捗に合わせて各種専門委員会を設置  
総務・企画(総務・企画、広報、市民協働、歓迎、おもてなし等)  
競技・式典(競技、式典、施設等)  
宿泊・衛生(宿泊、観光、医事、衛生等)  
輸送・交通(輸送、交通、駐車場、警備、消防等)

【全体準備調整】

《準備委員会事務局》  
事務局長、事務局員(国民スポーツ大会準備課)